

小型化＝高性能化。ソニーの公式。

スピーカー部とチューナー部を分離。
外出したらポケットに。部屋に戻ればポータブル。
セパレートするラジオ。ポケット&ポータブル。

FM/AM 2バンド ハイコンパクトレシーバー

ICF-7500 ¥14,800

ラジオづくり22年、世界で初めてトランジスタラジオの商品化に成功したソニーの豊かな技術と経験が、また新しいラジオを誕生させました。Newscaster ICF-7800につづく第2弾。ポータブルの音をポケットラジオに“開発テーマ。もっと小型で、もっと良い音が欲しい”という要望をいかに実現するか。ポータビリティを追求していくとできる限り小さく、音質を追求していくとできる限り大きく。この相反するふたつの課題の一体化が問題です。まず、ポケットラジオの使用状況をつぶさに調査。電車の中で、野球場で、競馬場で…。ヒントは電車の中で見つかりました。車内でのラジオ聴取はほとんどがイヤホンで、それではせっかくのスピーカーもおやすみです。いっせ切り離してしまったらどうなるか。外出するときはイヤホンで、部屋に戻ればスピーカーで。スピーカー部とチューナー部を分離。外出先ではポケットに。部屋ではポータブル。ソニー最新のラジオ技術から生まれたユニークなセパレートラジオです。

外出したらポケットに。

★Yシャツのポケットにスッポリとおさまる大きさ、幅6.5×高さ10.1×厚さ2.35cm。重さは160g。

★名刺や定期券が入られるキャリングカバーが付属しています。

★ポケット使用時は、FMリードアンテナとして働くイヤホンコード。

★FMと中波の聞ける2バンド。バンド切替もワンタッチ。

★FM用ロッドアンテナ。7段伸縮・全長46cm。電波状態に応じて長さや角度を調節。たむと本体の側面にぴったりにおさまります。

★新開発の薄型スピーカーを採用。直径7.7cm、厚さわずか1.9cm。大型マグネットの採用でポータブルなみの音質を実現。

★実用最大出力は250mW(EIAJ/DC)

★高音と低音、お好きな音を選べるトーンコントロール。

★外出したらイヤホンでどうぞ。イヤホン専用アンプを内蔵して音質もいちだんとアップ。

★ダイヤルは、見やすく選局しやすいスライドルール方式です。

★電波の入力、RF回路をFMとAMそれぞれ独立。しかも聴取頻度の高いAM部にFETを採用。さらに回路の中核部を高精度のICとセラミックフィルターがガードをかためて、ポータブルながら高感度・高選択度を実現しています。

★電源は単3型乾電池を2個、付属のソニー乾電池SUM-3Sでポケット使用なら1日2時間聴取で約3ヵ月間楽しめます。

★充電して使える充電式電池(別売BP-32 ¥3,000)もあります。なお、充電にはACアダプター(別売AC-31 ¥2,000)が必要です。

★ジョイントはスライド式。リリースつまみを下に押してチューナー部を引き上げればポケットラジオになります。

★ポータブル時は、文庫本とほぼ同じ大きさ。幅15.5×高さ10.1×厚さ2.35cm、重さは400g。

★2.35cmの薄型ですからアタッチケースのすみっこにおさまります。

★手にさげて持ち運びのできるバンドストラップ。

部屋に戻ればポータブル。

pocket & portable

トランジスタのソ